

被爆地・広島で開催されたG7サミットや姉妹都市などとの交流により、「ヒロシマの心」を世界に向けて発信する機会が多かったこの一年。新型コロナウイルス感染症の5類移行もあり、街ににぎわいが戻ってきました。
岡広報課(☎504-2117、☎504-2067)



- 1月
 - 5日 コロナ禍で中止が続いていた消防出初式を、3年ぶりに規模を縮小して開催
 - 5日 市で初めて(土)・(日)・(祝)も開館する児童家庭支援センター「こどもの相談センター わかくさ」が開所
 - 9日 成人祭を「二十歳を祝うつどい」に名称を変えて開催(写真①)。1月開催は3年ぶり
- 3月
 - 18日 現代美術館がリニューアルオープン(②)
 - 19日 東広島・安芸バイパスが全線開通
 - 29日 市が独自に認定する広島型地域運営組織「ひろしまLMO」が、市内9地区で発足
 - 31日 旧市民球場跡地が都心の新たなにぎわい拠点「ひろしまゲートパーク」としてオープン(③)
- 5月
 - 8日 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ移行。自宅療養者の健康観察などを終了し、感染者は全数から定点での把握へ変更
 - 19日～ G7広島サミット開催。初日にG7首脳などがそろって平和記念公園を訪問(④)
- 6月
 - 2日～ 「ゆかたできん祭」で歩行者天国が4年ぶりに復活
 - 7日 家族の被爆体験などを語り継ぐ「家族伝承者」の講話が始まる
 - 10日、11日 フラワーフェスティバルで「花の総合パレード」や「きんさいYOSHAKOIパレード」が4年ぶりに復活(⑤)。G7広島サミットの日程に配慮し、初めて6月に開催
 - 12日 広島サッカースタジアムの呼称が「EDION PEACE WING HIROSHIMA」に決定
 - 27日 ドイツ・ハノーバー市との姉妹都市提携40周年を迎える
 - 28日 比治山公園のエントランス広場が完成
 - 29日 平和記念公園と米国・パールハーバー国立記念公園の姉妹公園協定を締結
- 8月
 - 5日 姉妹都市提携をしているドイツ・ハノーバー市のベリット・オーナイ市長に特別名誉市民の称号を贈呈(⑥)
 - 6日 平和記念式典に過去最多となる111カ国とEUの代表が参列。先着順の一般席や屋内会場を4年ぶりに設置(⑦)
- 9月
 - 1日 自然災害から得られた教訓の語り継ぎなどから防災・減災を学ぶ「豪雨災害伝承館」が開館
- 10月
 - 23日 広島東洋カープのキャラクター「カープ坊や」をデザインした「ご当地ナンバープレート」の交付開始
- 11月
 - 1日～ 平和文化月間に、平和への思いを共有するさまざまなイベントを開催
 - 6日 イタリア・ベネチア市と友好協力に関する合意書を締結
 - 9日 旧日本銀行広島支店の復元改修工事が完了し、一般公開を再開(⑧)